

## 市長選をどう捉えるか



池田 綱雄 議員

**問** 2期目の市長選に元市議、元副市長、元市職員の3名が挑戦した。また、投票数59,561票の38・6%、23,017票の当選をどう捉えているか。

**答** 複数の方が立候補されることは市政発展につながり、市民にとつて有意義だと考える。前回と比較すると、得票数が減少した結果を真摯に受け止め、市民の期待と信頼に応えられるよう市政運営に取り組む。

**水戸川の今後の排水対策は**

**問** 水戸川の流域面積はいくらか。平成5年の集中豪雨以降の農地面積の推移はどうか。

**答** 農地減少により、雨水の貯留機能が低下し、流下能力に影響を与えると予想される。これまでに改修工事や、貯留槽設置などの対策を講じた。引き続き、上流域の排水の一部を、手籠川へ排水する為の整備を進めていく。



## 18歳成人年齢改正の対策を



野村 和人 議員

**問** 令和4年4月1日より成年年齢改正が施行される。若年層の消費者トラブルが想定されるが、市としてどう考えるか。

**答** 18歳、19歳の若者が未成年者取消権の対象外となるため、契約の知識や社会経験が少ない若者は、悪質事業者に狙われやすく、消費者トラブルに巻き込まれるケースの拡大が懸念される。今後も、多様な方法で未然防止等の啓発に努める。

**選挙投票率向上へ向けて**

**問** 投票所の課題と今後の展望はどうか。

**答** 有権者の数が少ない投票区においては、投票所の再編が必要であると



消費者庁公式 LINE

考える。今後、移動期日前投票所の導入も含めた投票環境の整備について検討する。

**問** 投票しやすい環境づくりのために、投票日に地区の制限なく投票できるシステムを構築できないか。

**答** 当該システムの構築には、多額の費用を要することから、投票所再編を進める中での検討課題として捉える。



## 霧島市病院事業会計と医療センター施設整備計画は



宮田 竜二 議員

**問** 地方公営企業会計は、独立採算であるべきではあるが、医療センターは、公立病院として、高度医療、救急医療、小児医療などの不採算医療を担うために一般会計から負担金を繰り入れていくことは理解できる。令和2年度の負担金は約1億7千万円であるが、新病院建設後は、どの程度増額する見込みか。

**答** 令和3年度予算では一般会計から負担金として約2億3千万円を支出する予定である。令和4年度以降も政策医療に関する経費や病院会計の経営状況を考慮しながら、適切な負担を図っていき



霧島市立医師会医療センター新病院完成イメージ図



## 水力発電を推進していくべきではないか



平原 志保 議員

**問** 本市の風土に合う再生可能エネルギーを推進していく必要がある。今後増やしていくべき理想の発電施設は何か。

**答** 日本は世界有数の地熱量を有し、本市にも有望な地熱資源が存在し、地熱発電は、地域特性を生かす環境にやさしいベースロード電源。また、水力発電は、年間及び昼夜を通して比較的安定した発電が可能である。発電に利用した水質を変え

特徴や豊富な水資源など地域特性に適した電源である。今後増やしていくべき発電施設は、地熱発電及び水力発電であり、温泉をはじめとする地域資源の適切な保護を図りながら、導入促進をしていく。



発電開始当時の田口用水発電所

その他の質問  
・メガソーラーや中山間地域での太陽光発電について

る。本市が有する地形的



## 不登校、ひきこもり支援の充実を



竹下 智行 議員

**問** 長期化すると本人や家族は、大変な思いをする。支援体制はどのようなになっているのか。

**答** 教室に入れない子どもは保健室や相談室等での別室登校、それでも登校できない子どもには、国分地域、隼人地域にある教育支援センターの利用を案内している。遠隔地の子どもに対する通学支援ができないか研究していく。ひきこもりの支援では、まだ未確立な部分が多いため関係機関と課題を共有し、連携のあり方を協議していき

のひろば」は、書類作成が面倒であると指摘がある。また、健康体操の指導を行う健康運動普及推進員が減少しているが、どうか。

**答** 申請書等の書類作成は社会福祉協議会やライフサポートワーカーがサポートできる。健康運動普及推進員の減少については、今後、検討していく。

## 「地域のひろば」支援を

**問** 健康体操、茶話会、趣味活動等を行う「地域



地域のひろば



## まきのほら運動公園多目的広場と周辺の整備状況



久木田 大和 議員

**問** パークゴルフ場東側の盛土の計画と管理、今後の活用方法はどうか。また、まきばドーム南側広場の遊具の修繕予定はどうか。

**答** 公共事業関係のストックヤードとして活用し、排水対策と法面保護による土砂流出の対策を行い、効果的な利用を協議していく。遊具は、令和4年度に解体・新設予定である。

**市営住宅の解体後の土地利用を**

**問** 土地の分譲の計画はあるか。

**答** 霧島市公営住宅等長寿命化計画に従い、他の用途での公共的な利用を優先する。利用が見込めない場合には用地を売却し、適正な管理に努める。



パークゴルフ場東側の盛土

